

2016年9月、理系大学院に英語学位プログラムを新設 総合理工学を英語で学ぶ 横断型大学院プログラム「IIST」

学校法人法政大学（総長：田中優子）は、2016年9月に大学院理工学研究科と情報科学研究科で、持続可能なグローバル社会を支える総合理工学を英語で学ぶ横断型大学院プログラムを新設します。

法政大学は文部科学省の平成26年度スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創成支援（タイプB：グローバル化牽引型）」に採択され、今回の取り組みもその一環となります。

「課題解決先進国日本から持続可能な社会を構想するグローバル大学の創成」という本学の構想を具現化するため、当事業を通じて教育のグローバル化を推進していきます。

【横断型大学院プログラムIISTについて】

- 名称 : Institute of Integrated Science and Technology
- 開設 : 2016年9月
- 所在地 : 小金井キャンパス（東京都小金井市）
- 定員 : 15名
- 対象 : グローバル社会において総合理工学分野のリーダーとして活躍する意欲に溢れる方（外国人、日本人を問わない。ただし、授業、及び研究指導は全て英語で行われる。）

■概要 :

社会活動の急速な拡大とグローバル化が進む現在、諸活動の持続可能な発展をいかに担保するかが重要な課題となっている。総合的な地球規模の問題解決には、科学的基盤に根差した高度なテクノロジーを駆使したデザインと実践が求められる。

IISTは大学院理工学研究科と情報科学研究科が協働し、理系専攻分野の先端的研究を遂行するとともに専攻横断的な研究分野を設け持続可能なグローバル社会の実現に向けた問題解決に取り組むことを目的に設立された。情報系の分野を中心に以下の5分野で構成される。

- ①実世界と同等の文化的・経済的規模を持つサイバーワールドの効率的かつセキュアなシステム構築を研究するグローバル情報システム分野（Global Information Systems）
- ②ミクロなデバイスから宇宙通信まで普遍的に存在する通信技術を研究するユビキタス通信・ネットワークシステム分野（Ubiquitous Communication Systems）
- ③グローバル経営、イノベーションに欠かせない高度な数理分析手法と実践を扱うグローバル経営情報分野（Global Business Analyses and Innovation）
- ④様々なメディアやビッグデータ情報処理の手法を研究するメディア・情報処理分野（Media and Information Processing）
- ⑤人口爆発、高齢化社会に対応する医療・健康・福祉理工学分野（Medical and Health Care Systems Design）

* 入試要項などは11月中に公開予定です。

【この件に関するお問い合わせ先】

法政大学

小金井事務部学務課大学院担当 担当：大石 hge@hosei.ac.jp 042-387-6036
総長室広報課 担当：吉田・菅野 koho@hosei.ac.jp 03-3264-9240